

## 第11回 500m美術館賞応募募要項

### ■ 開催概要

500m美術館では、2023年度も現代アートの作品プランおよび企画プランのコンペティション「第11回札幌500m美術館賞」を実施致します。500m美術館のガラスケース<幅12,000mm×高さ2,000mm×奥行650mm>2基、全長24mの作品展示プランを募集します。アーティストの個展、キュレーターによる企画展、作家同士のグループ展など、ガラスケース2基の空間を生かしたプランをお待ちしています。グランプリ決定までの流れとしましては、応募頂いた中から1次書類審査、2次面接審査を経て4組を選出します。2次審査を通過した入選者4組には2024年1月27日から開催する「500m美術館賞入選展」にて展示をしていただきます。展覧会初日に審査員の皆様に実際の展示をみて審査していただき、その中から1組をグランプリに選出します。皆様からの沢山のご応募をお待ちしております。

---

### ■ 制作費

2次審査を通過された入選者4組に各20万円

### ■ 賞金

4組の中からグランプリに選出された1組には賞金20万円

---

### ■ 募集期間

2023年8月1日(火)-9月30日(土) [必着]

---

### ■ 第11回500m美術館賞入選展 会期

2024年1月27日(土)-3月27日(水)

---

### ■ 展示場所

500m美術館ガラスケース(幅12,000mm×高さ2,000mm×奥行650mm)2基、全長24m  
(所在地: 札幌市中央区大通西1丁目~大通東2丁目  
(札幌市営地下鉄大通駅と地下鉄東西線バスセンター前駅を結ぶ地下コンコース(地下2階相当)内)

---

### ■ 500m美術館賞グランプリ審査・授賞式・アーティストトーク

2024年1月27日(土)

---

### ■ ゲスト審査員

木村 絵理子(弘前れんが倉庫美術館 副館長兼学芸統括)

### ■ 特別審査員

小川 秀明(札幌国際芸術祭2024ディレクター)

---

### ■ 審査員

三橋 純予(北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻教授)  
吉崎 元章(本郷新記念札幌彫刻美術館館長)

---

### ■ 出品料

無料

---

## ■ 応募資格

- 1 年齢、性別、学歴、国籍、団体、個人、作家、企画者など一切問いません。
- 2 応募用紙への記入、面接など、日本語でのコミュニケーションがとれる方。
- 3 札幌での2次面接審査に出席できる方。  
※道外(遠方)の方で希望される方は2次面接審査をスカイプ又はzoomで行うことが可能です。
- 4 2024年1月24日(水)~26日(金)に展示設営を行ない、1月27日(土)からの「500m美術館賞入選展」への展示を行える方。
- 5 2024年1月27日(土)に行われる予定の「グランプリ授賞式」に出席できる方。
- 6 2024年3月28日(木)~29日(金)に作品の搬出・撤去を行える方。

## ■ 提出書類

メールで応募してください。(郵送での応募は受付けておりません)

### <提出資料>

1. 規定応募用紙(A4サイズ2枚)  
規定の応募用紙に必要事項を記載してください。  
応募用紙は、応募規約に同意された上、word、PDFを選択してダウンロードしてください。  
wordの場合は直接記入、PDFの場合はプリントアウトして内容を記載後、スキャンしてデータにてお送り下さい。
2. 作品・企画プランイメージ(A4 サイズ 2枚以内)  
ガラスケース 2基全てのイメージ(作品、作家、作品のサイズや扱うメディアなど。)を具体的に記述し、PDFデータでお送り下さい。
3. 映像作品は1作品 3分以内で応募用に編集したものを、リンクで記載してください。
4. 過去の作品画像もしくは、過去に企画した展覧会画像(JPEG形式/10枚以内)
  - A) 過去の作品画像、企画画像ともに過去10年以内、合計10枚以内とします。
  - B) 作家の場合は、各作品のタイトル、制作年、素材、サイズ、コンセプトなど詳細をご記入ください。
  - C) 企画者の場合は、各企画のタイトル、コンセプト、展示会場、展示日時、内容、出展作家、会期など詳細をご記入ください。
  - D) 画像サイズは縦又は横1,200ピクセル以上とします。
  - E) 作品プランの画像は、タイトル、制作年、素材、サイズの情報を記載したファイルと一緒に送り下さい。また、記載の情報と画像ファイル名は一致するようにお願いします。

### ◇ <ファイル送付方法について>

提出ファイル(最大14枚以内)をひとつのフォルダにまとめて圧縮。  
フォルダ名は応募者名を英数半角文字でつけてください。  
(山田太郎の場合→yamada\_taro.zip/yamada\_taro.sit など)

### ◇ 利用出来るファイル圧縮ソフト:

Windows 「+Lhaca」 <http://park8.wakwak.com/~app/Lhaca/>  
Macintosh はファイルの右クリックで出てくる「~のアーカイブを作成」で zip ファイルを作成できます。

### ◇ ファイル送信サービスにて sano@cai-net.jp へ送付。

<応募先アドレス sano@cai-net.jp にはファイルを直接送らないで下さい。>

### ◇ ファイル送信時は「データ便」などのサービスを利用してください。

利用出来るファイル送信サービス:

「データ便」 <https://www.datadeliver.net/>

「GigaFile」 <https://gigafile.nu>

## ■ 応募から展示までの流れ(予定)

1. 応募開始 2023年8月1日(火)
2. 応募締め切 2023年9月30日(土)[必着]
3. 1次審査 2023年10月上旬—中旬
4. 2次面接審査 2023年10月下旬(10:00~)入選作家決定
5. 作品設営期間 2024年1月24日(水)-1月26日(金)10:00-17:00(3日間)
6. 展覧会期間 2024年1月27日(土)-3月27日(水)
7. 搬出撤去 2024年3月28日(木)-3月29日(金)10:00-17:00(2日間)

◇ 1次審査通過者にのみ10月中旬にメールで通知

◇ 2次審査に通過した入選者4組は11月中旬までに500m美術館のホームページで告知

---

## ■ 応募規約

1. 提出期日を過ぎた場合や提出書類等に不備がある場合、審査の対象となりません。
2. 展示場が公共施設ですので、公共空間にそぐわない作品や活動記録等の応募は不可とします。
3. 応募用紙の到着および受理の確認、審査結果に関するお問い合わせについては、一切お答えできません。
4. 応募用紙などは返却いたしません。
5. 応募に関する個人情報は、主催者(札幌市)が適切に管理し、第三者には提供しません。  
ただし、本展の実施運営にかかわる作業に際しては、ご提供いただいた個人情報を利用して頂く場合がございます。なお、グランプリおよび最終選考通過者の氏名・経歴等は公開させていただきます。
6. 作品プランおよび企画プランの募集であるため、実際の作品は受け付けておりません。
7. 制作費20万円には作品制作費、交通費、滞在費、搬入費、搬出費など展覧会全体に関わる全ての経費が含まれます。
8. 制作費20万円の受取人が個人の場合、制作費から10.21%源泉徴収させていただきます。  
なお搬入終了後(2カ月後の予定)に指定口座へお振込いたします。
9. 作品を監視する警備員や監視員がいないため、監視カメラのみでの監視体制となります。  
地下コンコースで人通りの多い場所ですので、作品の破損、いたずら、盗難なども危惧されますが、不測の事態の際に責任を負えませんことを、ご了承下さい。
10. 未成年の応募者は、保護者の自筆署名と捺印が必要になります。自筆署名・捺印がない場合、応募は無効となります。

---

## ■ 審査基準

- ◇ 500m美術館の特性が活かされているか。
- ◇ 独創性や話題性はあるか。
- ◇ 公共空間での展示に適しているか。
- ◇ 実現性はあるか。

---

## ■ 作品展示に関する注意事項

- ① 可燃素材については設置前に無色透明の防炎スプレーをかけさせていただく場合がございます。  
(作品には影響ありません)
- ② 展示場所は、原則現状復帰をお願いします。
- ③ 壁面は凹凸のある格子状ビニールクロス貼りです。
- ④ 人通りの多い公共の歩行空間ですので、搬入、搬出時において騒音、異臭、粉塵、火気、煙、シンナー臭などが生じる作業はお控えください。(サンダー、溶接、電動丸ノコ、ラッカースプレーなどは使用不可)
- ⑤ 地下鉄の風と外から入ってくる強い風が吹きますので、作品を両面テープなどで取り付ける場合に破損・落下の恐れがあります。その際には出展者に修復していただきますので、落下や破損のないよう展示については充分にご注意ください。落下が続くと作品展示そのものが中止になる恐れがあります。
- ⑥ 作品の取り付けにあたっては、両面テープだけではなく、必ず釘やねじ、ホチキス、ガンタッカーなどでしっかり止めてください。
- ⑦ 地下歩行通路のため、温湿度の管理・調整ができませんことをご了承ください。
- ⑧ 宣伝・広告とみなされる表現、商標、商品、マーク、デザインは避けてください。
- ⑨ 搬入展示・搬出撤去時にでたゴミにつきましては、各自でお持ち帰りください。

- ⑩ 搬入搬出時に業者、協力者がある場合は予め人数の申請が必要となりますので札幌市市民文化局文化部へお申し出下さい。
- ⑪ 公共通路の安全上音の出る作品は展示できません。音量に関わらず一切の音をだせません。
- ⑫ 公共の場に相応しくない作品と主催者が判断した場合、作品展示後であっても取り外す場合がございます。
- ⑬ 公共通路の安全に支障がある作品と主催者が判断した場合、作品展示後であっても形状の変更の指示または作品の撤去を行う場合がございます。

---

■ 応募作品の著作権等

- ① 提出された資料全てについては、事業の広報等に使用させていただきます。また、提出された資料全ては、主催者に帰属し、保存、廃棄の判断は、主催者に委ねるものとし、返却はいたしません。
- ② 応募作品の著作権は応募者本人に帰属します。ただし、作品を展示すること及び公式ホームページ、各種パンフレット、記録集(映像資料を含む)等に作品写真・映像等を使用する権利は、主催者にあることとします。
- ③ 応募者は、応募作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一苦情がある場合には、自己の責任として解決していただきます。

---

■ 備品について

LEDスポットライト:24灯(1組につき)  
モニター:3台(4組のうちどちらか)  
プロジェクター:3台(4組のうちどちらか)  
DVDプレーヤー(USB使用可能)

---

■ 応募に関するお問い合わせ

- ◇ 原則、応募に関するお問い合わせはメールにてお願いします。
- ◇ 件名を「第11回500m美術館賞問い合わせ」として下記担当者までお願いします。
- ◇ 休日などの場合、返答が2~3日ほど遅れる場合もございますことをご了承ください。
- ◇ 3日過ぎましても返信が無い場合は、再度お問い合わせください。

---

■ 応募先およびお問い合わせ先

(500m美術館企画運営業務受託者)  
有限会社クレスト/CAI現代芸術研究所/CAI03  
佐野由美子  
mail:sano@cai-net.jp

---

■ 主催 札幌市

■ 企画運営 有限会社クレスト/CAI現代芸術研究所/CAI03、一般社団法人 PROJECTA

■ 「連携：札幌国際芸術祭実行委員会」